

学校関係者各位

学校法人未来学舎
 松本医療福祉専門学校
 学校長 清水 強
 (公印省略)

平成29年度 自己点検評価報告書の公表について

平成29年度における当校の自己点検評価を行い、結果を報告書としてまとめました。ここに、自己点検評価報告書として公表いたします。今後は、本報告書にある改善事項等を真摯に受け止め、関係各位のご意見及びご指導を賜りつつ、全教職員一丸となって改善や工夫を図り、教育水準の更なる向上を目指して参りたいと思います。今後とも、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

学校の教育目標

本校の建学精神は、学校教育法、社会福祉士及び介護福祉士法に基づき、高等学校における教育の基礎の上に、医療・福祉に関する専門的知識及び技術・技能の教育を行い、医療、保健、福祉の相互理解をすすめ、広く地域社会に貢献し、社会の発展に寄与できる優秀な介護福祉分野と医療秘書分野の専門家を育成することにある。また、学校法人未来学舎の法人理念としての「とことん、いっしょに」を掲げ、学生及びその家族の一人ひとりに対して親身になって支援することを目標としている。

評価項目の達成及び取組状況

(1)教育理念目標

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|--|-----|
| 1 | 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか） | 4 |
| 2 | 学校における職業教育の特色は何か | 4 |
| 3 | 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 3 |
| 4 | 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか | 3 |
| 5 | 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか | 3 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・ 現状では、他科目の中に取り入れて教育してはいるが、倫理的な科目を単独科目として教育することを研究、検討していく必要がある。
- ・ 教員間でも定期的な話し合いが必要。
- ・ 理念、目標等をカリキュラムに反映し、可視化して学生、保護者にわかるようにする。

(2)学校運営

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|---|-----|
| 1 | 目的等に沿った運営方針が策定されているか | 3 |
| 2 | 運営方針に沿った事業計画が策定されているか | 3 |
| 3 | 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 3 |
| 4 | 人事、給与に関する規程等は整備されているか | 3 |
| 5 | 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | 4 |
| 6 | 業界や地域社会等の要求に対するコンプライアンス（承諾・法令遵守）体制が整備されているか | 4 |
| 7 | 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか | 3 |
| 8 | 情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 3 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・ 学校単位での策定はなされているが、法人内での検討会等は不足しているかもしれない。
- ・ 教員間でも、話し合う必要がある。

(3)教育活動

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|---|-----|
| 1 | 教育理念等に沿った教育課程の編成実施方針等が策定されているか | 4 |
| 2 | 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | 3 |
| 3 | 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | 4 |
| 4 | キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫開発などが実施されているか | 3 |
| 5 | 関連分野の企業関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成見直し等が行われているか | 3 |
| 6 | 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技実習等）が体系的に位置づけられているか | 3 |
| 7 | 授業評価の実施・評価体制はあるか | 3 |
| 8 | 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | 4 |
| 9 | 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | 4 |
| # | 資格取得等に関する指導体制が、カリキュラムの中で体系的に位置づけられているか | 4 |
| # | 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 3 |
| # | 関連分野における業界等との連携において、優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか | 3 |
| # | 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか | 3 |
| # | 職員の能力開発のための研修等が行われているか | 3 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・ 各科目における時間数を再検討して教育内容効率化を図り、教育内容の資質向上のための時間を捻出して行きたい
- ・
- ・
- ・

(4)学修成果

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|---------------------------------------|-----|
| 1 | 就職率の向上が図られているか | 4 |
| 2 | 資格取得率の向上が図られているか | 4 |
| 3 | 退学率の低減が図られているか | 4 |
| 4 | 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか | 3 |
| 5 | 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 3 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・ 卒業生の卒業後の動向調査を実施し、卒業後もフォローできる体制を構築して行きたい。

(5)学生支援

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|---|-----|
| 1 | 進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 4 |
| 2 | 学生相談に関する体制は整備されているか | 4 |
| 3 | 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 3 |
| 4 | 学生の健康管理を担う組織体制はあるか | 3 |
| 5 | 課外活動に対する支援体制は整備されているか | 3 |
| 6 | 学生の生活環境への支援は行われているか | 3 |
| 7 | 保護者と適切に連携しているか | 4 |
| 8 | 卒業生への支援体制はあるか | 3 |
| 9 | 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 3 |
| # | 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 3 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・ SNSの浸透による各種問題に対して、特に学生のメンタル面フォロー体制を構築して行きたい。

(6)教育環境

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|--|-----|
| 1 | 施設設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか | 3 |
| 2 | 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 4 |
| 3 | 防災に対する体制は整備されているか | 3 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・ 年2回以上、防災訓練を実施して行きたい。

(7)学生の受入れ募集

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|-----------------------------|-----|
| 1 | 学生募集活動は、適正に行われているか | 4 |
| 2 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 4 |
| 3 | 学納金は妥当なものとなっているか | 4 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・ 学生募集の内容がマンネリ化している可能性もあるので、特に対外的な広報活動での工夫を図りたい。

(8)財務

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|--------------------------|-----|
| 1 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 3 |
| 2 | 予算収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 3 |
| 3 | 財務について会計監査が適正に行われているか | 3 |
| 4 | 財務情報公開の体制整備はできているか | 3 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・

(9)法令等の遵守

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|-------------------------------|-----|
| 1 | 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | 4 |
| 2 | 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | 3 |
| 3 | 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | 3 |
| 4 | 自己評価結果を公開しているか | 4 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・ 自己評価の問題点の改善には全職員の情報共有と対策検討が必要となるので、さらに強化して行きたい。

(10)社会貢献・地域貢献

評価基準：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

| | 評価項目 | H29 |
|---|---|-----|
| 1 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 3 |
| 2 | 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | 3 |
| 3 | 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか | 3 |

H29年度の自己評価における課題・今後の改善方策（本年度の公表予定）

- ・ ボランティアの性格上、学生に強制することはできないが、若干の介入は必要と考える。

